

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 220 号 ★★★

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016 のご案内 No. 1

日本プロテオーム学会員の皆様

ご挨拶

皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2016 年 7 月 28 日(木)・29 日(金)に日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016 を開催いたします (<http://jpros2016.umin.jp>)。場所は、東京都港区の北里大学薬学部の白金キャンパスです。

本大会のテーマは、「トランスオミクスが拓く地平」です。従来のプロテオミクス研究をはじめ、ゲノミクス・トランスクリプトミクス・メタボロミクスなどを統合的に理解する「トランスオミクス」に展開し、これらのビッグデータ解析により、生命現象の謎を読み解いていきます。プロテオミクスにご興味をお持ちの幅広い分野の専門家や若い研究者、大学院生など多くの方々に是非ご参加・ご発表を頂き、皆様の研究の更なる発展に結びつく大会になることを願っております。

また、昨年熊本大会から始まりました新企画、プロテオミクストレーニングコースについても、大会前日である 7 月 27 日(水)に北里大学薬学部にて開催します。コンセプトを「初めてのショットガン比較定量解析」として、プロテオミクス初心者を対象に、十分な設備が整っていない場合でも比較定量解析を始められるようなコースを計画しております。

北里大学薬学部白金キャンパスは、東京の都心に位置し、2015 年ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智先生も在籍される、活気あふれるキャンパスです。

皆様にご参加いただき、本大会をお楽しみいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

日本プロテオーム学会 2016 年大会 (JHUP0 第 14 回大会) / JPrOS 2016 大会長

服部 成介 (北里大学薬学部)